

令和7年度高等学校教育インターンシップについて（教育型インターンシップⅠ、Ⅱ）

教員を目指す熊本大学大学院自然科学教育部の学生のインターンシップ研修の受入れをお願いして、以下の高等学校から承諾していただきました。

については、高校教員を希望する学生の積極的な活用をお願いします。

インターンシップ受入れ承諾校

高等学校名	受入れ可能科目	受入れ可能期間	備考
熊本県立済々黌高等学校	数学, 物理, 化学, 生物, 地学	7月～12月	授業等の補助、学級担任業務の補助、クラブ活動や学校行事等の補助、生徒の学習相談等
熊本県立第一高等学校	物理, 化学, 生物, 地学	9月～11月	授業等の補助、生徒の学習相談等
熊本県立第二高等学校	数学, 化学	8月～12月	授業等の補助、学級担任業務の補助、クラブ活動や学校行事等の補助、生徒の学習相談等
ルーテル学院高等学校	数学, 物理, 化学, 生物	9月～12月	授業等の補助、学級担任業務の補助、クラブ活動や学校行事等の補助
熊本県立熊本北高等学校	数学, 物理, 化学, 生物, 地学	7月～12月	授業等の補助、学級担任業務の補助、クラブ活動や学校行事等の補助、生徒の学習相談等
熊本県立阿蘇中央高等学校	数学, 物理, 化学, 生物	9月～12月	授業等の補助、学級担任業務の補助、クラブ活動や学校行事等の補助、生徒の学習相談等
熊本県立熊本工業高等学校	情報, 工業	7月～12月	授業等の補助、学級担任業務の補助、クラブ活動や学校行事等の補助、生徒の学習相談等

手続き

希望者は自然科学教育部教務担当まで連絡して下さい。

受け入れ校決定後、希望する高等学校と各自コンタクトを取り、実施時期、期間、内容等を当該高校の担当者と打ち合わせをして下さい。

実施後は、研修校および内容を自然科学教育部教務担当に報告してもらいます（A4 書類、形式自由）。

原則として1校1科目につき1名としますが、熊本工業高校についてはこれに限りません。

近隣の高等学校に希望が集中する可能性もありますので先着順とします。

具体的な内容は以下のとおりです。

1) 研修目的

- ・担任の補助をしながら、学級経営、生活指導、学習指導等を幅広く実践的に学ぶ。
- ・生徒とのふれあいを通して教育に対する理解を深める。
- ・学校内の様々な業務を経験することで、教員に求められている業務能力を身につける。

2) 期間

2ヶ月以上で週あたり1～2回程度

*高等学校の都合で上記期間内実施が困難な場合、時期や期間等は希望学生と相談のうえ柔軟に対応されて結構です（受入れ校の事情や意向は尊重したいと考えています）。

3) 活動内容

- ・授業等の補助
- ・学級担任業務の補助
- ・クラブ活動や学校行事等の補助
- ・生徒の学習相談等

4) 対象学生

原則として、理科、数学、情報又は工業の教育職員免許状を取得済みで、博士前期課程に在籍する中・高等学校教員志望の学生で所属専攻長（コース・教育プログラム長）が認める者を対象とする。

令和7年7月1日